

令和2年11月18日
福島県いわきエリア
RESAS研修会

配布資料2

RESAS基礎・テーマ別セミナー 午後の部 セミナーテーマ/産業 RESASを活用した分析手法について

東北経済産業局
企画調査課

RESAS（リーサス）とは？

地域経済分析システム（2015年4月～）

～**R**egional **E**conomy **S**ociety **A**nalyzing **S**ystem～

○地方創生のデータ利用の「入口」として、地域経済に関する官民の様々なデータを、地図やグラフ等で分かりやすく「見える化」しているシステム

⇒ 各地域が、自らの強み・弱みや課題を分析し、その解決策を検討することを後押しするツール

公的データ

経済センサス、国勢調査、人口動態調査、工業統計調査、農林業センサス、訪日外国人消費動向調査・・・etc

民間データ

携帯端末データ（NTTドコモ）、クレジットカード利用データ（VISA）、経路検索条件データ（ナビタイム）・・・etc

RESASが変える政策のあり方

○勘や経験や思い込み（KKO）ではなく、データに基づく政策立案
（EBPM：Evidence-Based Policy Making）へ

RESASの操作方法①

検索サイトで“RESAS”または“地域経済分析システム”と検索してください (URL : <https://resas.go.jp>)

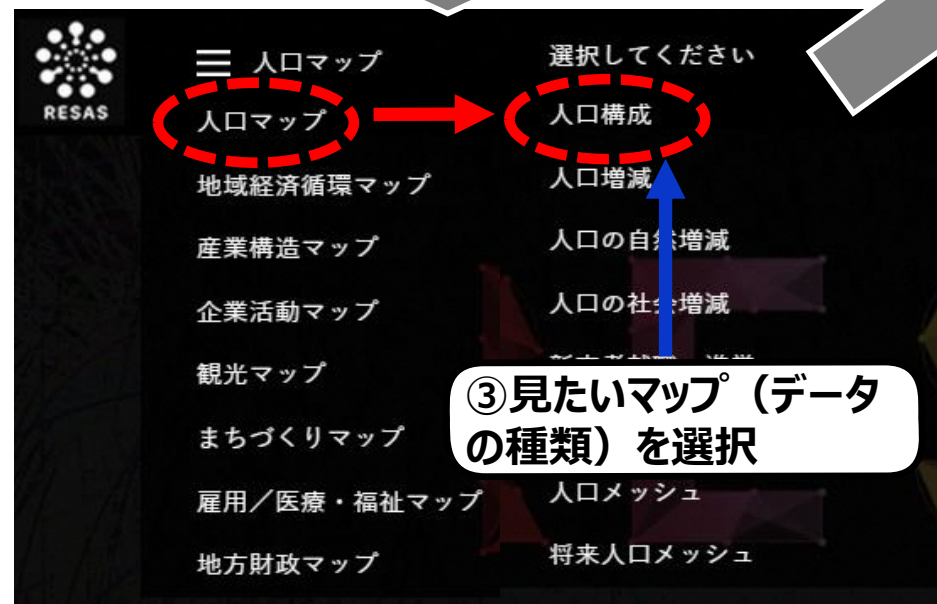
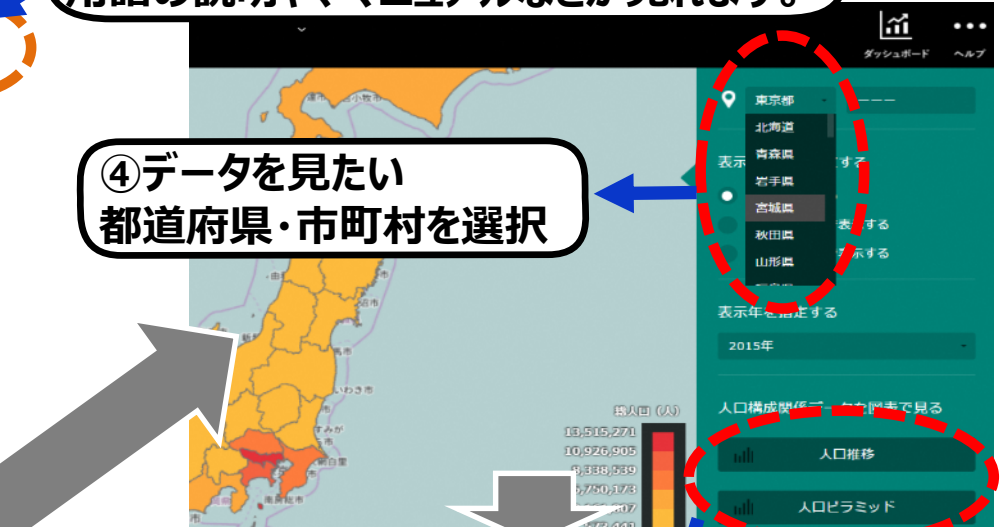
①アドレスは「resas.go.jp」

困ったらココ (ヘルプボタン) をクリック!
用語の説明や、マニュアルなどが見れます。



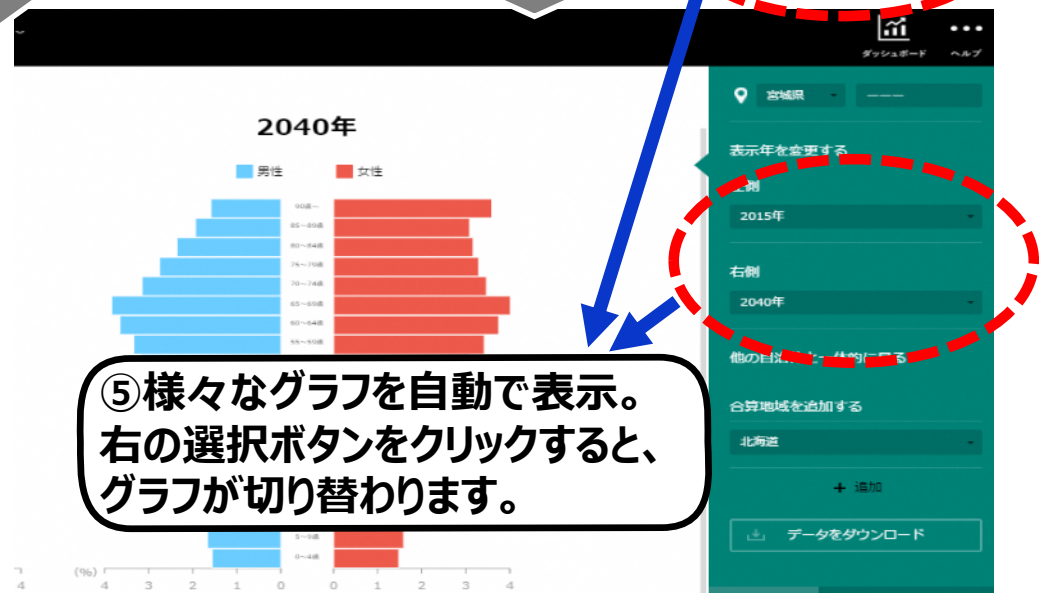
②トップ画面で左上のメインメニューボタンをクリック

④データを見たい
都道府県・市町村を選択



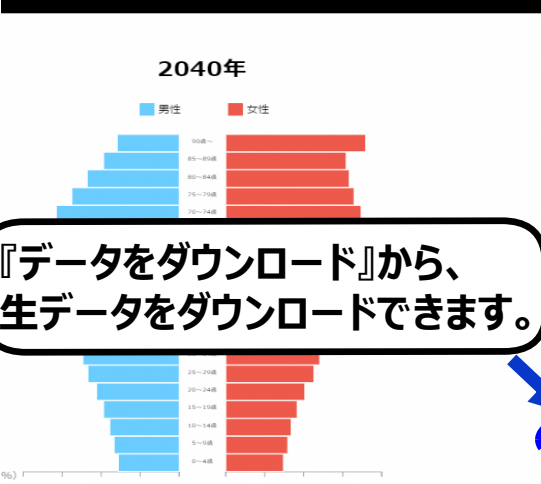
③見たいマップ (データの種類) を選択

⑤様々なグラフを自動で表示。
右の選択ボタンをクリックすると、
グラフが切り替わります。




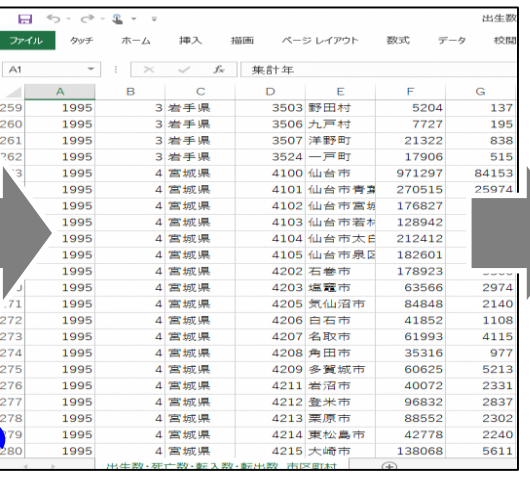
RESASの操作方法②

➤ データをCSVファイルでダウンロードできます。目的に合わせてデータを加工することができます。



『データをダウンロード』から、生データをダウンロードできます。





東北地域の市町村(人口別)

人口規模	青森	岩手	宮城
100万人～			仙台市 105.4
40万人～100万人			
30万人～40万人			
20万人～30万人	青森市 29.6	盛岡市 29.5	
	八戸市 23.8		
10万人～20万人	弘前市 17.9	一関市 12.4	石巻市 15.0
		奥州市 12.2	大崎市 13.5
5万人～10万人		花巻市 10.0	盛岡市 9.4
	千代田市 6.4		気仙沼市 6.8
	むつ市 6.2		多賀城市 6.2
	五所川原市 5.8	宮古市 5.7	塩釜市 5.6
		滝沢市 5.5	富谷町 5.2

使用目的に合わせて加工できます。

➤ データの保存は「画面キャプチャ機能」など
※Google Chromeのみ対応

● 上記以外の方法

a. **プリントスクリーン機能**

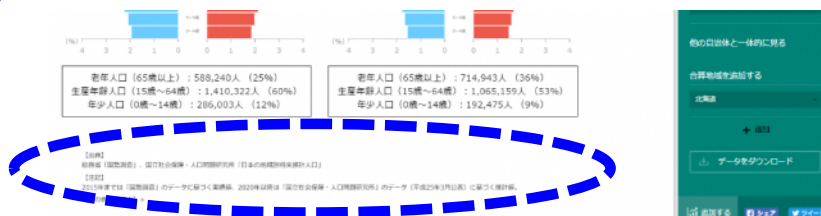
- ① 保存したい画面を表示し「Ctrl+Prt SC」キー
- ② 「右クリック + 貼り付け」

b. **パワーポイントのスクリーンショット機能**

- ① 保存したい画面を開く
- ② パワーポイントで「挿入 + スクリーンショット」で切り出したい箇所をドラッグ



➤ データの引用時は「出典元を明記」



他の自治体と一体的に見る
合算地域を追加する
北海道

データをダウンロード

出典
総務省「国勢調査」、国勢調査速報、人口動態統計(推計)、日本の国勢統計(推計人口)

※国勢調査は「国勢調査」のデータで取り扱う。2020年は「国勢調査(人口動態統計)のデータ(平成29年3月現在)」に基づき算出。

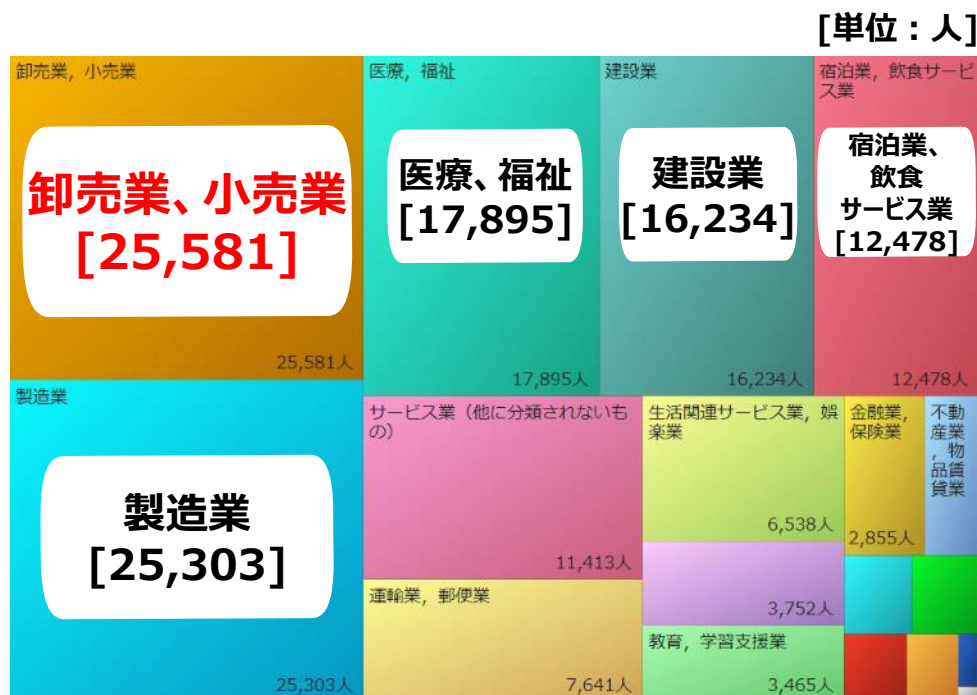
RESAS画面の下方に、出典が表示されます。
ex.) 総務省「国勢調査」

いわき市の全産業の構造は？

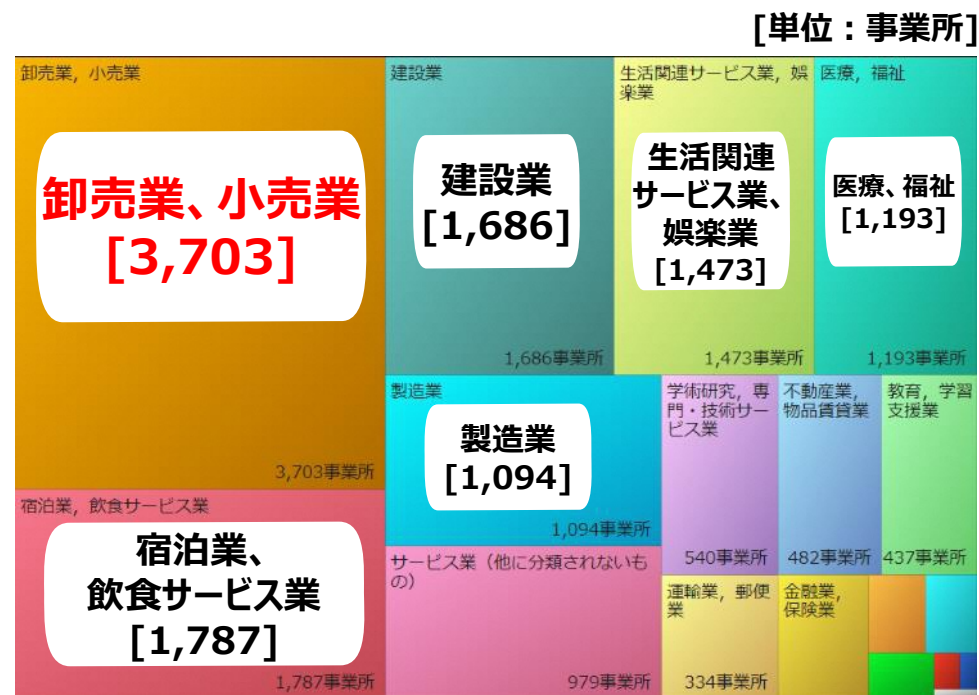
産業構造マップ → 全産業 → 全産業の構造

➤ 企業数、従業者数、売上高、付加価値額など地域の産業別の割合を四角の大きさで表示

2016年 いわき市の従業者数（事業所単位）大分類



2016年 いわき市の事業所数（事業所単位）大分類



POINT >>

RESAS_総務省「経済センサス－基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」

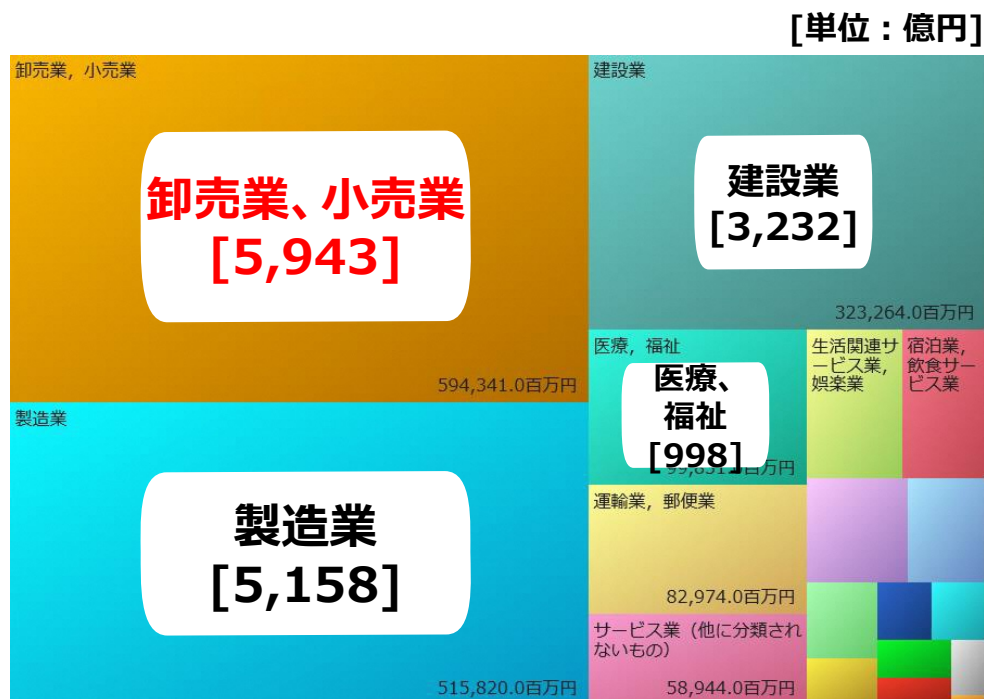
- いわき市の従業者数は「卸売業、小売業」が最も多く、次に「製造業」が多い。また、事業所数では「卸売業、小売業」が最も多く、次に「宿泊業、飲食サービス業」が多い。

いわき市の稼いでいる産業は？

産業構造マップ → 全産業 → 全産業の構造

➤ 企業数、従業者数、売上高、付加価値額など地域の産業別の割合を四角の大きさで表示

2016年 いわき市の売上高（企業単位）大分類



2016年 いわき市の付加価値額（企業単位）大分類



POINT >>

RESAS_総務省「経済センサス－基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス－活動調査」

- いわき市の売上高・付加価値額は、いずれも「卸売業、小売業」が最も高く、次に「製造業」が高い。

いわき市の所得を稼ぐ産業は？

地域経済循環マップ → 生産分析

➤ 地域の業種別の生産額（付加価値額）や移輸出入収支の状況を表示。

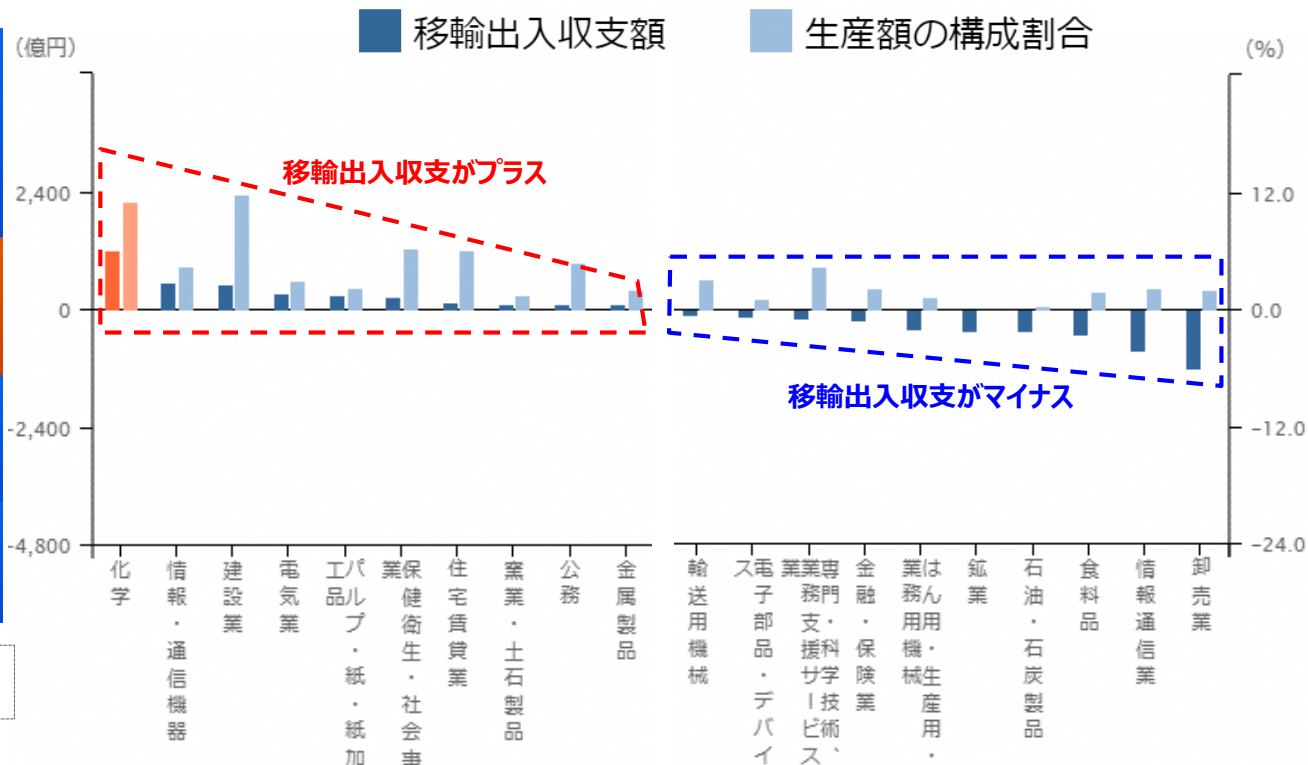
【留意点】

- 地域経済循環マップのデータは、「国民経済計算」と整合しており、「経済センサス」のデータと値が異なる。
- 事業所単位のデータで、産業分類は39分類となっている。

いわき市（2015年）

生産額（総額）中分類 移輸出入カラー

移輸出入収支額



赤色：域外から所得を稼いでいる産業（移輸出額－移輸入額がプラス）
 青色：域外へ所得が流出している産業（移輸出額－移輸入額がマイナス）

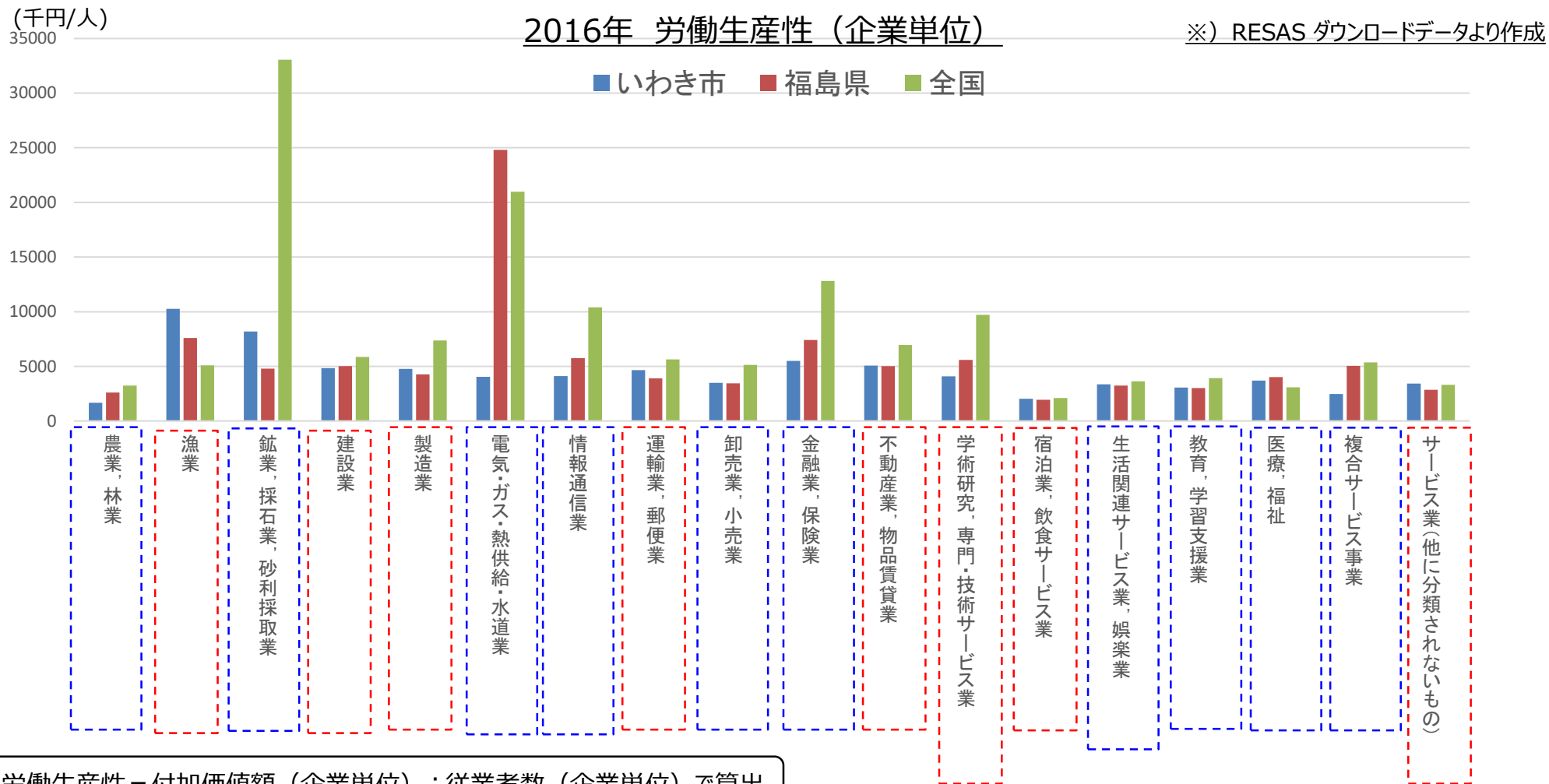
POINT >>

- いわき市では、「建設業」、「化学」、「保健衛生・社会事業」等の生産額が大きい。移輸出入収支では、「化学」、「情報・通信機械」「建設業」などがプラスとなっており、域外から所得を得ている。

いわき市の産業の労働生産性は？

産業構造マップ → 全産業 → 労働生産性（企業単位）

➤ 企業単位での労働生産性を産業別に表示



RESAS_総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」再編加工

POINT >>

- いわき市は、県と比較して「漁業」、「製造業」などの労働生産性が高い。一方で「情報通信業」、「卸売業、小売業」、「医療、福祉」などの労働生産性は低くなっている。

いわき市の製造業の構造は？

産業構造マップ → 製造業 → 製造業の構造

➤ 製造品出荷額等、事業所数、常用従業者など地域の業種別の割合を四角の大きさで表示

2017年 製造品出荷額等（実数） すべての中分類

2017年 事業所数（実数） すべての中分類

[単位：億円]

[事業所数]



※製造品出荷額等 = 製造品出荷額計 + 加工賃収入額計 + 修理料収入額 + その他収入額計で算出

RESAS 経済産業省「工業統計調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工

POINT >>

- いわき市の製造品出荷額は「化学工業」が最も高く、製造業全体の約 2 割を占めている。事業所数は「食品製造業」が多く、次いで金属製品製造業が多い。

いわき市の製造業の推移は？

産業構造マップ → 製造業 → 製造業の構造（推移を見る）

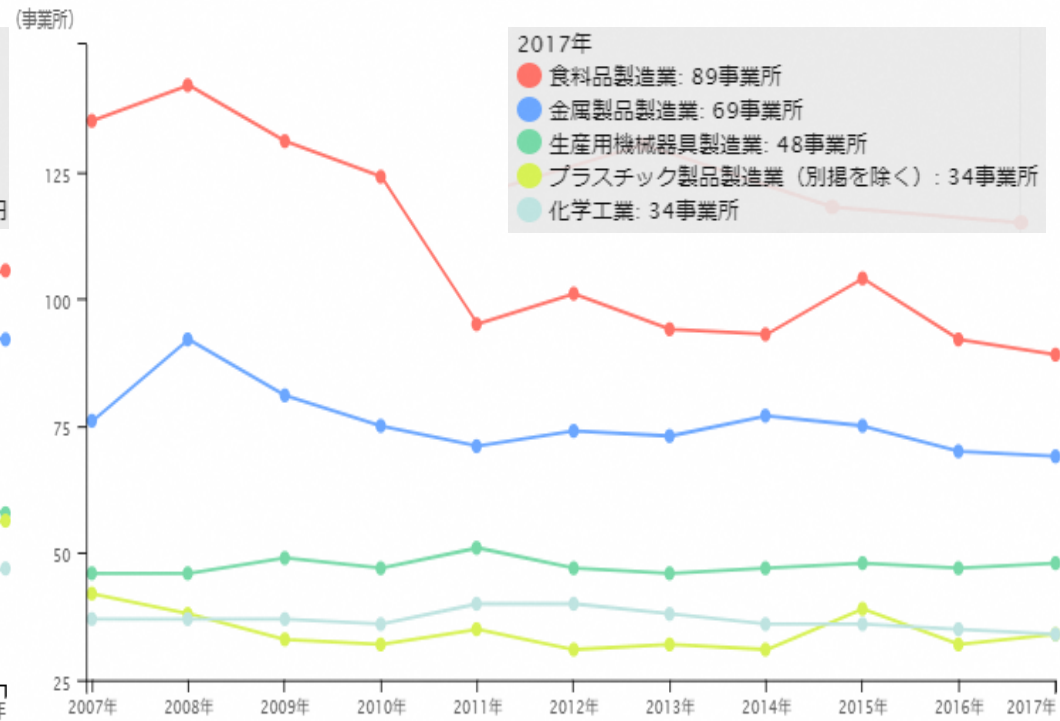
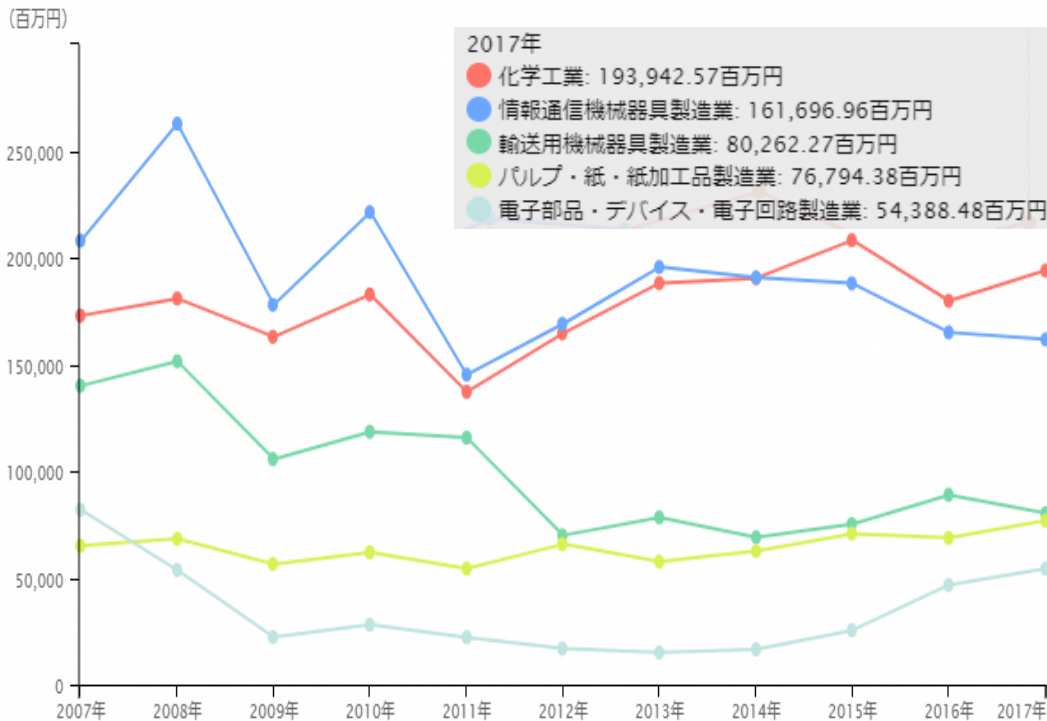
➤ 製造品出荷額等、事業所数、常用従業者数などの年次推移を表示

2017年 製造品出荷額等（実数）すべての中分類

2017年 事業所数（実数）すべての中分類

● 化学工業 ● 情報通信機械器具製造業 ● 輸送用機械器具製造業
● パルプ・紙・紙加工品製造業 ● 電子部品・デバイス・電子回路製造業

● 食料品製造業 ● 金属製品製造業 ● 生産用機械器具製造業
● プラスチック製品製造業（別掲を除く） ● 化学工業



RESAS 経済産業省「工業統計調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工

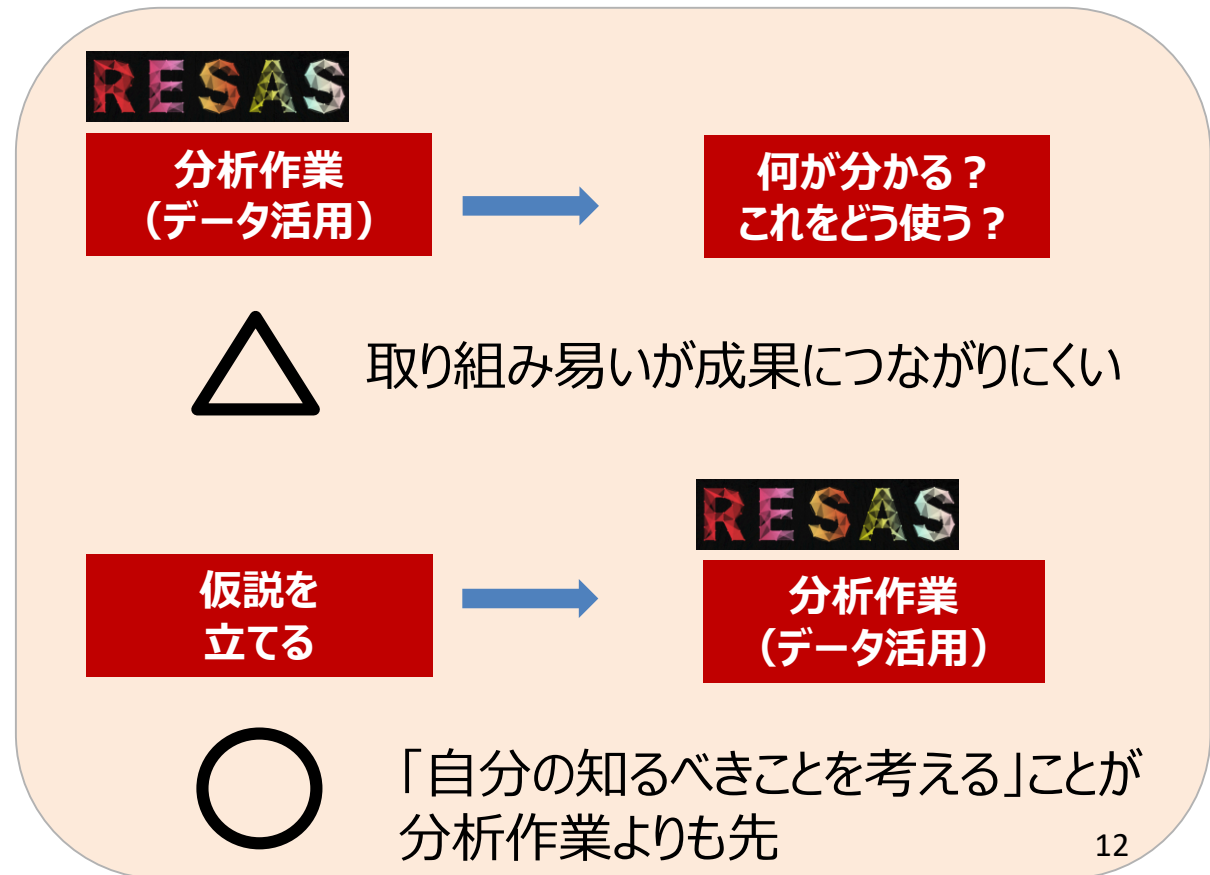
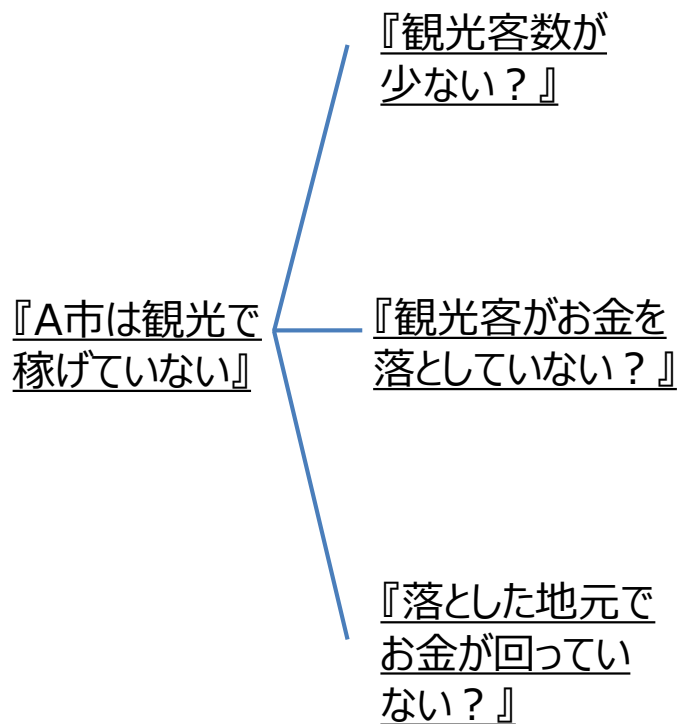
POINT >>

- 製造品出荷額等は2014年から「化学工業」が最も大きい状況になっている。
- 事業所数では「食料品製造業」が最も多いが、減少傾向にある。

政策立案におけるRESASの活用（目的と仮説を先に）



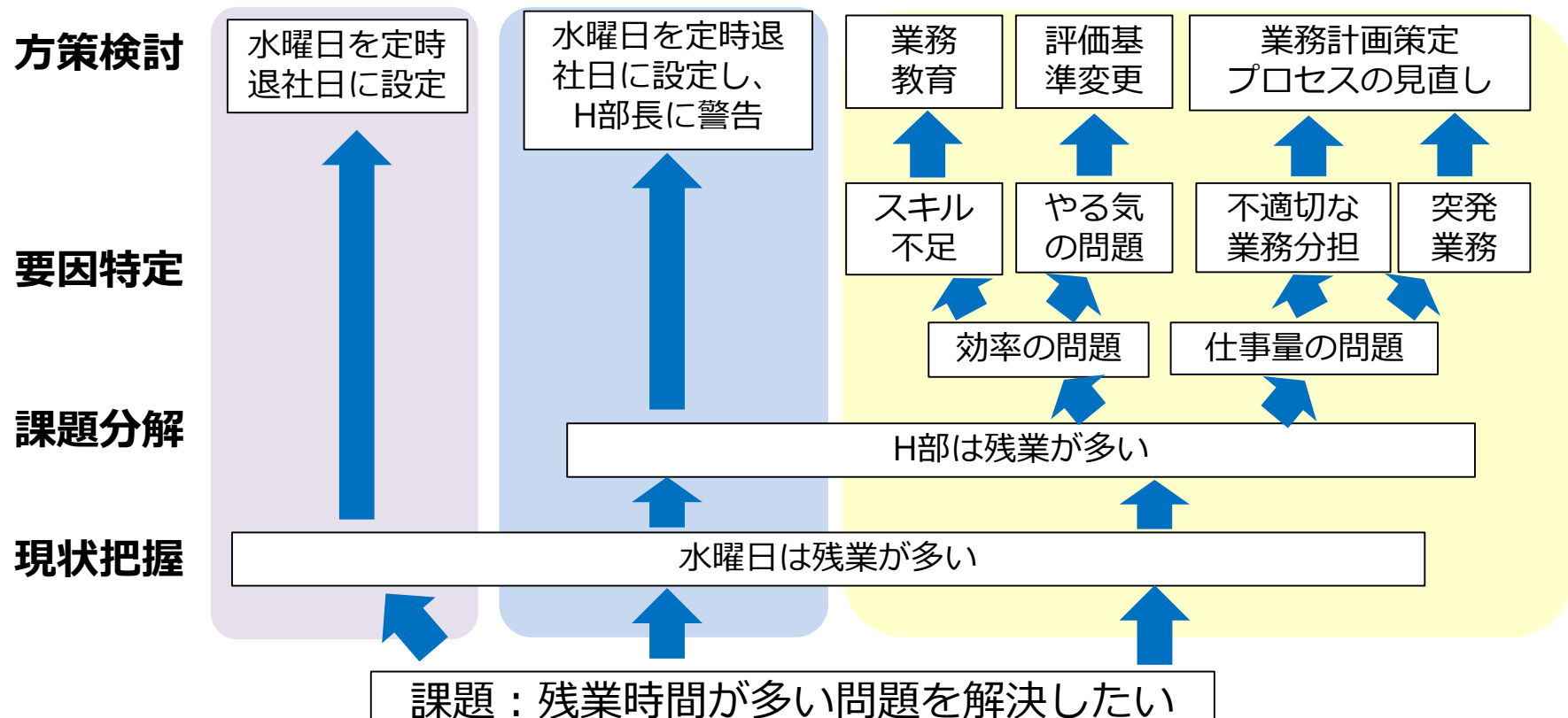
コツ1：分析作業よりも先に、仮説を立てる！



政策立案におけるRESASの活用（解決手順）



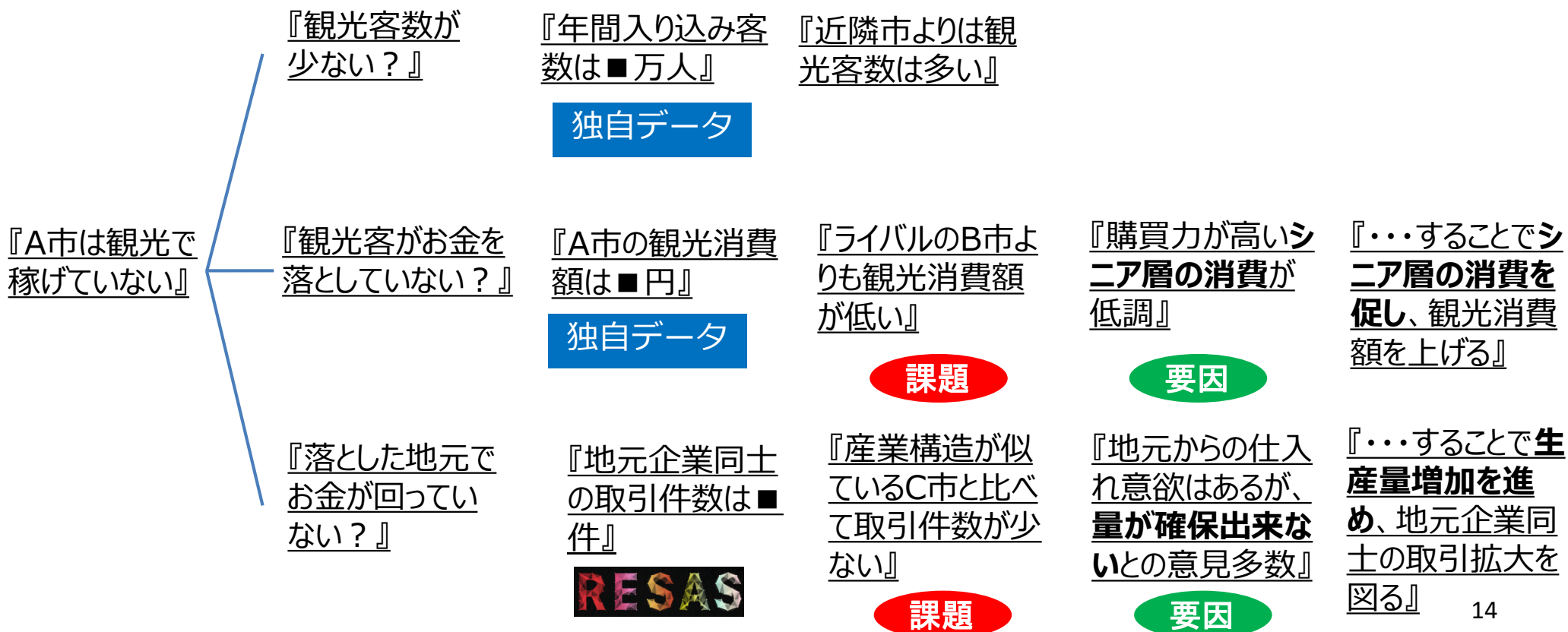
コツ2：いきなり政策を立てない！課題、要因を特定する！



政策立案におけるRESASの活用（RESASの位置づけ）



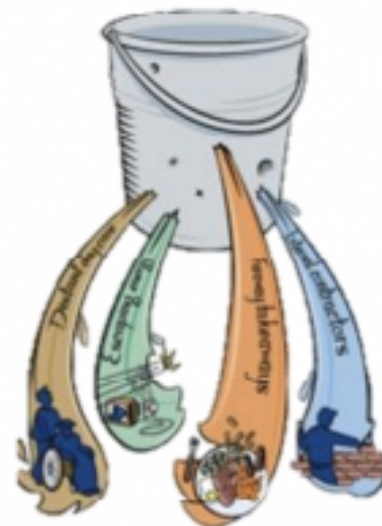
コツ3：RESAS以外のデータを組み合わせる！



(参考)漏れバケツの理論

漏れバケツ理論というアイデア

- プールには水が必要であるように、地域にはお金が必要。
 - これまでの考え: 「お金を入れれば、地域はよくなる」
 - しかしかなりの金額を投資しても、地域が貧しいままのことがある。
 - まるでプールから水が漏れるように、地域からお金が漏れているのでは・・・?
 - 漏れバケツ



(参考)漏れバケツの理論

地域内乗数効果(続き)

- Aさん
 - 1万円のうち8千円を地域外のスーパーなどで使う
 - 2千円を地域のクリーニング店や八百屋で使う
 - 地域に残るお金は20%(2千円)
- Bさん
 - 1万円のうち8千円を地域のパン屋や八百屋で使う
 - 2千円を公共料金に使う(地域外に出るお金)
 - 地域に残るお金は80%(8千円)
 - もし、パン屋の店員が地域の人だったら、Bさんの支払いはパン屋の従業員の給与としてさらに地域内にとどまることになる。
- このパターンがくりかえされると・・・。

地域内乗数効果(続き):同じ1万円でも・・・

- | | |
|--|---|
| • Aさんのパターンが続くと・・・:
20% しか地域にとどまらない場合 | • Bさんのパターンが続くと・・・:
80% が地域にとどまる場合 |
| • 1巡目:10000円→2000円 | • 1巡目:10000円→8000円 |
| • 2巡目:2000円→400円 | • 2巡目:8000円→6400円 |
| • 3巡目:400円→100円 | • 3巡目:6400円→5100円 |
| • 4巡目:100円 | • 4巡目:5100円→4100円 |
| • 5巡目以降・・・ | |
- 地域内で使われるお金は
10000円+2000円+400円+80円
→最終的には約**12,500円**
- 地域内で使われるお金は
10000円+8000円+6400円
+・・・
→最終的には約**50,000円**

(JFSプロジェクトチームより)初めは同じ1万円でも、積み重なると、これだけの差が生じます！公共投資など、もっと大きな金額だったら、どうなるでしょう。

110円以下四捨五入

Q.「消費(支出)の流出を減少/流入を増加させるためには??」

A1.

「地域内の消費を地域内に留める」

- 例) 欲しい物・必要なものは地域で買う
- 欲しい物・必要なものが地域になければ地域で作る
- 地域のもの(産品)を使って加工・販売する

A2.

「地域外からの需要を取り込む」

- 例) 地域の魅力を地域外の人に知ってもらう
- 地域内で生み出した製品を地域外の人に買ってもらおう
- 地域内のサービスを地域外の人に体験してもらう